



さくらちょうしょう

桜町小だより

「緑と笑顔が輝く桜町小」

児童数 337名 令和5年11月1日(水)



学校教育目標「かしこく なかよく たくましく」

校長 小川 哲

授業の様子は本校 HP をご覧ください！

あっという間に寒暖の激しい季節となりました。インフルエンザが猛威を振るっているところもあるようです。引き続き、換気、手洗い、うがい等の対策をしながら予防に努めてまいります。保護者、地域の皆様もどうぞご自愛ください。

先日の「さくらっこまつり」では縦割りグループで思いっきり遊びを楽しむ姿が見られ、本校の学校教育目標「なかよく」につながる資質・能力を発揮する場面がたくさんありました。

さて、学力向上について本校の教務主任の先生が分析したことをもとに概要を記します。

全国学力・学習状況調査結果について

4月に小学校6年生を対象に、国語・算数の2教科で実施し、個人の結果については、先日該当学年児童に返却したところです。本校の結果としては、国語は全国平均正答率をやや上回ったものの、算数はやや下回りました。この調査の特徴としては、問題文が少し長く、何を問われているかを理解する力も必要となり、身に付けてきた知識を活用して解く内容となっています。引き続き、基礎的な知識及び技能の習得を図りながら、自ら、または友達と協働しながら課題を見つけ、身に付けた知識や技能を活用して課題を解決していく学習に取り組んでまいります。

埼玉県学力・学習状況調査結果について

5月に小学校6・5・4年生を対象に、国語・算数の2教科で実施し、個人の結果については、先日該当学年児童に返却したところです。この調査は、現在の力だけでなく、毎年実施することで個人の学力の伸びを確認することができる調査となっています。お子様の学力の伸びについては、返却しました個票でご確認ください。

【6年生】5年生だった昨年度に引き続き、国語で県・市の正答率の平均を大きく上回り、算数で県・市平均を上回りました。集団として学力が維持できている状況にありますが、個々に見ると昨年度よりも得点が取れなかった児童の数が増えました。友達と学び合う活動などの良くていところは継続して、自力で解決する場面や学習したことを生かして解く演習問題や発展問題にも挑戦していきます。高学年で取り組んでいる期末テストをはじめ、復習することも大切です。

【5年生】2教科とも県・市平均を下回った4年生の時から、特に国語で大きく伸び、県・市平均を上回りました。算数では市平均は下回ったものの県平均を上回りました。友達と協働して学習活動に取り組んだり、個人でがんばって取り組んだりして、学びを学級みんなで積み重ねてきた成果が見られます。引き続き、日頃の授業を大切にしていきます。

【4年生】2教科とも県・市の正答率の平均を大きく上回りました。4年生からの調査なのでまだ伸びは分かりませんが、日頃の授業の中で対話的な学びを推進し、身に付けた知識・技能を活用する学習を積み重ねて、学習内容の理解をさらに深めて活用できるよう取り組んでいきます。

今回、全学年・全項目の平均無回答率がかなり下がり、最後まで問題を解こうとする意欲や粘り強さがついてきていることがうかがえます。本校の学校教育目標「かしこく」「たくましく」につながる資質・能力だと考えられます。また、先日学力向上訪問として来校された県教育局や市教育局の指導者の先生方からは、「一人一人の児童理解を図り、授業の中で個々の考えやよさを生かそうとしている」「発問がよく整理され、まとめられている。(教師が話し過ぎていない)」と授業づくりの取組についてお褒めの言葉もいただきました。今後も子供たちの力を伸ばし、それを喜び合える教師集団として桜町小教職員一丸となって教育活動を推進していきます。